

令和8年
2026年

2月4日
水曜日

第11884号

食肉速報

— THE DAILY MEAT NEWS —

昭和51年5月19日
第三種郵便物認可

購読料 (前納)
年間 82,080円
(税込み)
6カ月 42,120円
(税込み)

本紙は関連企業・団体との
タイアップ企画記事を含みます

【発行所】株式会社食肉通信社
<https://www.shokuniku.co.jp/>

東京支社
〒101-0021 東京都千代田区外神田2-14-10
TEL03-6206-0929 FAX03-6206-0928

大阪本社
〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48
TEL06-6538-5505 FAX06-6538-5510

九州支局
〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-12
TEL092-271-7816 FAX092-291-2995



ハム組合関西支部が年頭会議・賀詞交歓会を開催……P3

▶ 12月の牛肉輸出は前年比2・7%増、最大輸出先は米国 …… P2

▶ 2025年農林水産物・食品輸出額、前年比12・8%増の1兆7005億円 …… P2

▶ ハム組合関西支部が年頭会議・賀詞交歓会を開催 …… P3

▶ 12月の豚肉輸出は前年同月比で7・7%減、輸出額も減 …… P4

▶ プリマハム「エシカルエキスポ2026 TOKYO」に学生団体と出展 …… P4

▶ 日本ハムの前田文男副社長が4月1日付で新社長に就任② …… P5

▶ [人事異動] ロピア新社長に大久保恒夫氏 …… P5

▶ [役員人事] 日本ハム、社長交代を含む新経営体制 …… P6~7

▶ 日本食肉流通センターが「最近の食肉事情」をテーマに3月に研修会 …… P7

▶ KFC「カーネルクリスピー1ピース半額」、28周年キャンペーン …… P7

▶ [資料] 日本食肉流通センター週間市況〈和牛・交雑牛・乳牛チルド〉 …… P8

▶ [資料] 2025年12月分の食肉輸入通関実績⑫ P9

▶ [東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数] 3日 …… P10

▶ [各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場] 3日 …… P11

注目のヘッドライン

2025年農林水産物・食品輸出額、前年比12・8%増の1兆7005億円

農水省は3日、2025年農林水産物・食品の輸出額を公表した。2025年の累計輸出額は、前年から1934億円増加し、1兆7005億円(前年比12・8%増)となった。

…詳細はP2

12月の牛肉輸出は前年比2・7%増、最大輸出先は米国

…詳細はP2

食の感動体験を創造することで
世界中の人々と食をつなぎ続ける



<https://www.starzen.co.jp/>



<https://www.sfoods.co.jp/>

12月の牛肉輸出は前年比2・7%増、最大輸出先は米国

財務省貿易統計によると2025年12月の国産牛肉輸出量は1815t(前年同月比2・7%増)と、前年同月を上回り、前月比でも57・5%増加した。輸出先国は合計36カ国・地域で、国別にみると米国が最も多く717t。次いで、台湾、香港、タイ、カンボジア、ベトナム、マレーシア、シンガポールと続く。表記以外のその他の国はオランダ、アラブ首長国連邦、インドネシア、イタリア、英国、スペインなど。

12月分輸出額は101億6647万円(0・4%増)となり、キロ当たりの輸出単価は5601円。輸出内訳は冷蔵587t(5・8%増)、冷凍1228t(1・3%増)。金額ベースは冷蔵が8・4%増、冷凍が4・0%減。

2025年の累計輸出量は1万1860t(前年比17・3%増)。主要輸出先のうちマカオ、カンボジアでは前年を下回ったが、台湾、タイ、香港、米国は伸長した。

2025年12月の牛肉輸出状況

単位:kg、円、%

	香港	米国	カナダ	カンボジア	マカオ	シンガポール	タイ	台湾	その他国	合計
	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計		合計
2024年計	1,457,988	2,138,636	95,635	901,317	199,869	545,818	711,601	2,094,296	1,967,917	10,113,077
前年比	95.9%	187.2%	108.9%	79.6%	140.6%	100.3%	150.0%	123.8%	116.8%	120.1%
2024年12月	152,180	761,518	8,626	184,950	23,980	71,045	60,650	256,098	247,758	1,766,805
2025年1月	88,177	183,936	6,208	63,914	22,094	24,068	65,415	83,921	100,038	637,771
2月	124,384	90,621	8,811	84,846	5,452	43,563	50,149	192,993	148,769	749,588
3月	139,718	117,362	5,027	140,332	14,716	40,858	87,715	221,768	207,745	975,241
4月	149,618	94,974	10,099	117,592	18,538	48,917	71,980	249,251	198,397	959,366
5月	124,882	160,725	9,875	75,995	6,676	41,599	64,255	200,227	167,612	851,846
6月	126,305	208,134	8,152	49,374	13,772	51,971	64,290	222,475	221,462	965,935
7月	176,738	161,585	14,004	91,852	7,280	44,714	83,078	190,320	202,795	972,366
8月	141,502	135,053	4,115	42,608	15,235	40,765	47,251	222,446	213,355	862,330
9月	174,548	128,592	9,561	15,544	8,000	48,003	53,409	251,313	201,553	890,523
10月	154,428	172,126	8,328	44,971	10,963	48,879	81,959	233,748	272,148	1,027,550
11月	155,375	282,282	8,309	32,687	34,930	63,425	93,104	245,928	236,310	1,152,350
12月	171,314	717,106	12,253	112,342	10,756	57,957	118,032	302,979	312,377	1,815,116
前年同月比	112.6%	94.2%	142.0%	60.7%	44.9%	81.6%	194.6%	118.3%	126.1%	102.7%
kg単価(円)	4,683	5,141	8,321	6,863	6,390	6,714	4,755	4,999	7,270	5,601
2025年累計	1,726,989	2,452,496	104,742	872,057	168,412	554,719	880,637	2,617,369	2,482,561	11,859,982
前年同期比	118.5%	114.7%	109.5%	96.8%	84.3%	101.6%	123.8%	125.0%	126.2%	117.3%

2025年農林水産物・食品輸出額、前年比12・8%増の1兆7005億円

農水省は3日、2025年農林水産物・食品の輸出額を公表した。2025年の累計輸出額は、前年から1934億円増加し、1兆7005億円(前年比12・8%増)となった。

主要輸出先国・地域の全てで前年比プラスを記録し、13年連続で過去最高を更新。米国向けについては、4月から関税措置が導入されたものの、緑茶や牛肉に対する旺盛な需要を背景に、13・7%増の2762億円を記録した他、日本産水産物の輸入規制の影響が残る中国向けについても、7・0%増の1799億円を記録した。品目別では、牛肉、米、緑茶、ぶりなどが、国・地域では、米国、台湾、韓国などが過去最高を記録した。

関係者への聞き取りでは、日本食への関心の高ま

り、インバウンドによる日本食の認知度向上、健康志向の高まりなどを背景に、既存商流における取扱量の拡大や新規商流の獲得などが輸出増加の要因だった。

品目別の25年輸出額実績をみると、牛肉は731億500万円(12・8%増)、豚肉は29億7700万円(25・3%増)、鶏肉は25億4800万円(2・7%増)となった。特に、牛肉は前年比で83億円の増加となっており、欧米、アジア向け既存商流の拡大や新規商流の開拓などによる需要の高まりが要因とみられる。

一方、12月単月の輸出額をみると、牛肉は103億3700万円(前年同月比0・8%増)と増加したが、豚肉は2億8300万円(8・0%減)、鶏肉は1億9800(13・5%減)と前年を下回った。

ハム組合関西支部が年頭会議・賀詞交歓会を開催

日本ハム・ソーセージ工業協同組合関西支部(伊藤功一支部長)は27日、大阪市中央区のホテルニューオータニ大阪で新年年頭会議・賀詞交歓会を開催した。

冒頭、伊藤支部長(写真中央)は「昨年7月に逝去されたタケダハムの代表取締役会長であり、当支部の支部長や相談役として長年尽力いただいた竹田清氏に深く哀悼の意を表したい。ご遺族である竹田昌弘社長、祐基副社長には心からお悔やみ申し上げます。竹田氏は、地域に根ざした企業活動を通じて関西の食文化を支え続けてきた。また当支部の支部長としても業界の発展と組合の強化に大きく貢献した。われわれが今日こうして活動を続けてこられたのは、竹田氏をはじめとする先人たちの尽力のたまものであり、その功績に心から感謝申し上げるとともに、謹んでご冥福をお祈り申し上げます」と故・竹田清氏への哀悼の言葉を述べた。

また「わが業界に目を向けると、ハム・ソーセージ原材料費の高騰や、人件費、物流費の上昇が続き、去年は7回目となる値上げを実施せざるを得なかった。その影響を受けて食肉加工品の生産量も年間50万tを割り込む見通しだ。各社が当面の需要掘り起こしと長期的な需要構造の変化を踏まえた戦略的な対応が求められている。また、昨年11月下旬にスペインでASFが発生し、豚肉の輸入に大きな影響が出るなど、国際的なリスクも健在化している。原材料の調達先を分散させ、安定調達につなげることが今後ますます重要なテーマとなるだろう。このような厳しい外部環境の中、われわれ業界も生き残って成長していくためには、競争分野と非競争分野に分け、非競争分野においては業界発展のために合理化や効率化を話し合い、協力して進めていくべきだ。安全でおいしい食品を安定して届けることがわれわれの使命であり、これを果たすために衛生管理の徹底、品質向上、安定調達、人材育成などに、引き続き関西支部として取り組んでいく。また、サイバーセキュリティ対策などの取り組み、物流問題への対応など、個社では取り組みにくいテーマについても関西支部として可能な限り



情報共有や支援を行っていく。行政や関連団体との連携を強化し、業界全体の底上げにつながる活動を推進していく」とあいさつした。

続いて副支部長・役員会社の紹介があり、これを代表して日本ハムマーケティング(株)の本郷考一執行役員近畿中部事業部長があいさつ。さらに、来賓本部役員紹介があり、日本ハム・ソーセージ工業協同組合の強谷雅彦専務理事、一般社団法人食肉科学技術研究所の小原健児理事長が来賓あいさつを述べた。

最後に事務局からの報告があり、関西ハム・ソーセージ記者クラブと日本チェーンストア協会が年末にそれぞれ選定した2025年10大ニュースを紹介。また、1月から下請法が改正され、製造委託等に係る中小受託事業者に対する代金の支払の遅延等の防止に関する法律(新通称=取適法)が始まっており、この改正内容について解説した。年頭会議を終了後、会場を移して懇親会となった。

12月の豚肉輸出は前年同月比で7・7%減、輸出額も減

財務省貿易統計による12月の国産豚肉輸出量は155t(前年同月比7・7%減)と前年同月比で減少した。前月比でも11・9%減少した。輸出先国は合計6カ国・地域で、国別にみると香港が最も多く、合計112t(10・7%減)。次いでシンガポール、マカオ、タイ、ベトナム、カンボジアとなった。輸出額は合計2億1516万円(9・3%減)となった。キロ当たり輸出単価

は1391円。

一方、鶏肉・鶏くず肉などは、合計257t(30・2%増)。輸出先では香港が最も多く156t、次いでベトナムが98tで、香港への輸出分のうちモモ肉、ムネ肉は50t(0・%減)となった。キロ当たり輸出単価は401円。

豚肉輸出の表

単位：kg

	香港		ベトナム	シンガポール	マカオ	タイ	その他国	合計
	冷蔵	冷凍	冷凍	冷凍	冷凍	冷凍		
2025年6月	4,767	88,199	1,536	31,897	1,536			126,618
7月	926	65,763	922	23,075	1,306	6,483	1,559	100,034
8月	2,662	98,277	193	38,779	4,858	1,919		146,688
9月	2,352	95,398		64,412	1,651	3,848		167,661
10月	799	105,071	225	8,321	11,311			125,727
11月	1,675	127,535		58,124	5,050	5,545		198,103
12月	3,855	107,738	421	38,244	2,444	1,823	117	154,642
前年同月比	111.7%	88.7%	-	97.6%	86.8%	454.6%	54.7%	92.3%
2025年計	25,247	1,114,636	3,669	380,956	44,670	31,787	1,676	1,601,498
前年同期比	140.5%	127.9%	859.3%	108.4%	119.7%	148.0%	53.8%	123.1%

プリマハム「エシカルエキスポ 2026 TOKYO」に学生団体と出展

プリマハム(株)は2日、一般社団法人ETHICAL EXPO JAPANが主催する日本最大級のエシカルの祭典「エシカルエキスポ2026

TOKYO」に、学生団体との共創ブースとして出展することを発表した。

同イベントは、「エシカルがカッコいい世界を創る」をビジョンに、環境問題や社会課題の解決に取り組むZ世代の学生団体・社会起業家・企業・自治体などが一堂に会し、ブース展示やワークショップ、ステージコンテンツなどを通じて、エシカル消費やサステナビリティについて楽しく学べる場を提供するイベント。同社は、食を扱う企業として、環境配慮やフードロス削減、アニマルウェルフェア、地域社会との共生など、サプライチェーン全体でのエシカルな取り組みを推進している。

学生団体「N's base」と共同で、ハンバーガー店をイメージしたブースを出展し、環境配慮型パッケージ、アニマルウェルフェア、食品ロス削減への工夫な



ど、同社のエシカルな取り組みを親しみやすい形で発信するほか、家族連れや学生にも気軽に立ち寄れる内容で、来場客に「エシカルなお肉との付き合い方」を楽しく体験してもらえる仕掛けを用意している。こうした体験を通じ、Z世代をはじめとした若い世代との対話を深めることで、次世代により良い食の未来をつなぐきっかけとなることを目指すとしている。イベント概要は以下の通り。

イベント名＝エシカルエキスポ2026 TOKYO (ETHICAL EXPO 2026 TOKYO) ▷開催日＝2月3～8日▷時間＝3日12～19時30分、4日～7日11～19時30分、8日11～18時▷会場＝渋谷モディ1階 イベントスペース▷入場料＝無料(一部有料コンテンツあり)▷公式サイト＝<https://ethical-expo.com/>

日本ハムの前田文男副社長が4月1日付で新社長に就任②

(日本ハムが2日に行った社長交代記者会見での、前田文男取締役副社長によるあいさつの続き)

私が考える最も重要なことは、環境変化に抗う、挑戦する組織、企業であり続けること。そのため、たんぱく質の可能性をテクノロジーとリノベーションによって最大限に引き出す、攻めの経営を徹底し、どこにもない、誰も真似できないニッポンハムグループを目指していく。

キーワードは「プロテインの可能性」。ヘルスケア、医療、化粧品、スポーツなど、あらゆる領域に挑戦し、新しい価値を創造することで、食のインフラを支えている誇りを持って、既存事業では食領域を成長させるとともに、海外事業の基盤確立、新規ではボールパーク事業の発展とプロテインの可能性を第2の成長エンジンに作り上げることが私の使命であり抱負だ。

ニッポンハムグループは、従業員が将来を託すに足る存在でなくてはならないと強く考えている。そのため、従業員一人ひとりが夢を持って挑戦し、成長することで喜びを感じることができる環境が不可欠であると考えている。私自身、多くの異動や出向を経験する中で、変化を恐れず挑戦し、失敗しても成功しても成長する喜びを何度も味わってきた。

ニッポンハムグループがどこにもない、誰も真似できない存在となるためには、そうした社員を一人でも多く育て、将来を託していくことも、私の大きな役割だと考えている。

守るべきものは守りながら、どこにもない、誰も真似できないニッポンハムグループというチームを創り上



げていくため、ぜひ皆さまの力添えをいただきたい。

質疑応答の内容は次の通り

— 中計最後の1年を残して交代となった理由と、前田氏を新社長に指名した経緯について。

(井川伸久代表取締役社長) 2023年に私が社長に就任したとき、「3年で改革する」と心に決めていた。中計の途中ではあるが、やはり3年でこの会社を変えるという思いで取り組んできた。幸いにも今期、過去最高の事業利益と売上高を達成することができた。皆さまの目には中途半端な時期だと思われるかもしれないが、当初の「3年でやり切る」という思いを全うした。

次期社長の前田副社長はさまざまな部署でリーダーを経験している。今期も社長、副社長という立場だったが、リーダーシップに長けていると感じた。挑戦心もあり、誠実であることも決め手となった。今後、われわれが創った成長の方向性を実現してくれるのは前田副社長しかいないと考えて指名した。(連載続く)

【人事異動】ロピア新社長に大久保恒夫氏

食品スーパー「ロピア」を運営するOICグループ(川崎市)は2日、ロピアの代表取締役社長に3月1日付けで大久保恒夫(おおくぼ つねお)氏が就任すると発表した。現代表取締役の高木勇輔氏は退任、親会社のOICグループ社長を続ける。

大久保氏は1956年生まれ。1979年にイトーヨーカ堂に入社。その後、2007年に成城石井、11年にセ

ブン&アイ・フードシステムズ、21年に西友社長を歴任。小売業界の社会的評価向上に取り組んできた。「大きな可能性と革新性を持つロピアのビジョンに共鳴し、社長へ就任する。蓄積してきた経験を生かし、企業の強みを徹底的に磨き上げることで、さらなる発展を目指す」としている。

【役員人事】日本ハム、社長交代を含む新経営体制

日本ハムは、2日開催の取締役会で、3月31日付の執行役員の変動、4月1日付の代表取締役の変動、役員人事ならびに組織変更と、6月予定の役員の変動および経営体制を決議した。6月の役員の変動については、6月下旬開催予定の第81回定時株主総会および同株主総会後に開催される取締役会において正式に決定される予定。

〔代表取締役の変動(4月1日付)〕井川伸久取締役会長取締役会議長(代表取締役社長社長執行役員)▷前田文男代表取締役社長社長執行役員(取締役副社長副社長執行役員経営企画部、経理財務部、成長戦略プロジェクト担当)▷木藤哲大取締役(取締役会長取締役会議長)

〔取締役の昇格と職務変更(4月1日付)〕秋山光平取締役専務執行役員総務部、広報・サステナビリティ部、秘書室、コーポレートコミュニケーションプロジェクト・あるべき経営体制プロジェクト担当(取締役常務執行役員人事部、法務部、総務部、広報部、秘書室担当)

〔執行役員の変格と職務変更(4月1日付)〕脇田暁夫常務執行役員加工事業本部長(執行役員加工事業本部商品統括事業部長)▷稲富聖二常務執行役員食肉事業本部海外食肉事業部長、豪州事業部長(執行役員食肉事業本部輸入食肉事業部長)▷藤原寛英執行役員IT・DX推進部担当、日本ハムシステムソリューションズ(株)代表取締役社長(執行役員DX推進部、IT戦略部、スポーツ事業推進部担当)▷大石泰之執行役員監査部、リスクマネジメント部担当、グループ監査役室長(執行役員品質保証部、お客様志向推進部、中央研究所担当)▷大西淳執行役員VBM推進室担当(執行役員VBM推進室、サステナビリティ部担当)▷神谷崇執行役員食肉事業本部国内食肉第一事業部長(執行役員加工事業本部マーケティング統括部長)▷高崎賢司執行役員加工事業本部海外加工事業部長(執行役員グループ戦略事業部長)▷朝山晃行執行役員経営戦略部、経理財務部、中計プロジェクト担当(執行役員食肉事業本部 豪州事業部長、NHフーズ・オーストラリア(株)取締役社長)▷菱沼達郎執行役員人事部、法務部担当(執行役員食肉事業本部国内食肉第一事業部

長)

〔新執行役員の変任(4月1日付)〕小村勝執行役員スポーツ・エンターテイメント事業部長、(株)北海道日本ハムファイターズ代表取締役社長(北海道日本ハムファイターズ代表取締役社長、(株)ファイターズスポーツ&エンターテイメント代表取締役社長)▷安食淳執行役員加工事業本部商品統括事業部長(加工事業本部商品統括事業部副事業部長)▷岩間清執行役員品質保証部長、お客様志向推進部、中央研究所担当(中央研究所長)▷伊藤俊光執行役員食肉事業本部管理統括部長(加工事業本部管理統括部管理統括室長)

〔執行役員の変任(3月31日付)〕松本之博アドバイザー(4月1日付)(常務執行役員加工事業本部長、海外統括事業部長)▷長谷川佳孝アドバイザー(4月1日付)(常務執行役員監査部、コンプライアンス部担当、グループ監査役室長)▷藤井秀樹アドバイザー(4月1日付)(執行役員海外戦略推進担当)▷古賀尚美日本ルナ(株)代表取締役社長(4月1日付)(執行役員食肉事業本部管理統括部長)

〔組織の統廃合および新設〕「マーケティング統括部の廃止」加工事業における意思決定と実行のスピード感を上げるため、マーケティング統括部を発展的に解消し、既存の販促・商品開発機能などを各事業に移管することで、連続性のある一貫したバリューチェーンを強化する。さらに、中長期的な成長戦略を加速させるため、加工事業本部長直轄の戦略組織として、少数精鋭の加工マーケティング推進室を立ち上げる。新しい発想に特化したブランド戦略や新カテゴリー創出、価値創造に向けたさまざまな施策を強く推進していく▷「グループ戦略事業部の廃止」事業横断戦略、社外企業との連携・共創および新規事業創出を強化するため、グループ戦略事業部を廃止し、その機能を経営企画部に移管・統合するとともに、経営企画部を経営戦略部に名称変更し、傘下にグループ戦略推進室を新設する▷「リスクマネジメント体制の見直しと委員会統合」長年取り組んできたコンプライアンス活動を全社リスクマネジメント体制に組み込み、全社的なリスクを一元的に管理するため、リスクマネジメント委員会とコンプライアンス委員

会を統合し、取締役会の任意委員会であるリスクマネジメント委員会として、リスクマネジメント体制の一層の強化を図る▷「スポーツ・エンターテインメント事業部の新設とスポーツ事業推進部の廃止」2023年に北海道ボールパークFビレッジ・エスコンフィールドHOKKAIDOが開業し、ボールパーク事業の収益化が進む中で、さらなる街づくりの進展や食とスポーツの連動による企業価値拡大に向けスポーツ事業推進部を廃止し、スポーツ・エンターテインメント事業部を新設する▷「DX推進部およびIT戦略部の統合」全社におけるDX(デジタル・トランスフォーメーション)およびAI(アーティフィシャル・インテリジェンス)の推進強化と業務システムのリプレースを確実に進めるため、上記2部署を統合し、IT・DX推進部とする▷「サステナビリティ部および広報部の統合」コーポレート・コミュニケーションにおけるサステナビリティ戦略を強化するため、上記2部署を統合し、「広報・サステナビリティ部」とする。

[組織の名称変更]「海外統括事業部および輸入食肉事業部の名称変更」海外統括事業部を海外加工事業部に、輸入食肉事業部を海外食肉事業部に

名称変更する▷「コンプライアンス部の名称変更」今期から、働きがい活動をベースとした組織風土改革に取り組む中、全社リスクマネジメント体制の強化を一層図るため、コンプライアンス部をリスクマネジメント部に名称変更し、傘下にコンプライアンス相談室を設置する。

[関係会社の管轄変更]「日本ハムエンジニアリング(株)の管轄変更」上記、サステナビリティ部の統合に伴い、日本ハムエンジニアリング(株)の管轄を、サステナビリティ部から経営戦略部に変更する。

[取締役の新任および退任(6月下旬予定)]朝山晃行取締役執行役員経営戦略部、経理財務部、中計プロジェクト担当(執行役員経営戦略部、経理財務部、中計プロジェクト担当)▷大谷弘子取締役(社外)(General Mills, Inc. Managing Director Japan、ハーゲンダッツジャパン(株)取締役副社長)▷木藤哲大アドバイザー(取締役)▷河野康子(退任)(取締役(社外))

[監査役の新任および退任(6月下旬予定)]長谷川佳孝監査役(常勤)(アドバイザー)▷田澤信之アドバイザー(監査役(常勤))

日本食肉流通センターが「最近の食肉事情」をテーマに3月に研修会

公益(財)日本食肉流通センターは3月5日、令和7年度第3回研修会を開催する。会場は川崎と大阪の同センター内で、時間は14~16時10分(終了予定)。当日は(株)月城流通研究所の月城聡之代表が「最近における食肉事情と今後の課題 ~出店が続くスーパーのそれぞれのA5戦略~」、同センター情報部の安藤松太郎部長が「最近の食肉をめぐる状況」をテーマに講演を行う予定。

川崎会場=川崎区東扇島24、日本食肉流通センターG棟3階大会議室。大阪会場=住之江区南港

南5-2-100、日本食肉流通センター大阪センター南館管理棟2階セミナー室。

大阪会場では、川崎会場の講演をスクリーンで視聴する。また、オンライン(ZOOM)での参加も可能。参加希望者は、センターホームページ(URL <http://www.piif.jmtc.or.jp>)からダウンロードした参加申込書に必要事項を記入の上、センター担当者へメールする。締切は2月26日16時。詳しい問い合わせは日本食肉流通センター業務部=電話044(266)1172まで。

KFC「カーネルクリスピー 1ピース半額」、28周年キャンペーン

日本ケンタッキー・フライド・チキンは、全国の店舗で、「カーネルクリスピー1ピース半額」(税込み140円、通常価格290円)キャンペーンを、11日まで実施している。1998年の発売から今年で28(にわとり)周

年を迎える同商品が、通常価格の半額で楽しめる。“天ぷら”をヒントに開発された日本発祥の商品で、サクサクとした衣の食感と、にんにくしょうゆ風味が特徴の和テイストの骨なしチキンとして、親しまれてきた。

[資料] 日本食肉流通センター週間市況 〈和牛・交雑牛・乳牛チルド〉

(令和8年1月18日~1月24日)

(単位:キログラム当たり円、税込み、重量kg)

		第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み 平均値	取引重量	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み 平均値	取引重量
		(単位:キログラム当たり円、税込み、重量kg)									
和牛チルド「4等級」	カタロース	4,362	4,598	4,860	4,574	9,004	3,555	3,898	5,016	4,086	7,256
	カタ	3,523	3,921	4,041	3,901	10,941	3,564	3,996	4,093	3,938	6,125
	カタバラ	2,160	2,192	3,240	2,379	2,464	2,218	2,918	2,918	2,668	1,592
	マエセット	-	-	-	-	536	-	-	-	-	-
	ヒレ	8,558	9,180	10,800	9,222	1,914	8,964	9,720	10,735	9,745	1,714
	ロイン	5,184	7,020	8,104	6,744	2,312	5,400	5,832	6,048	5,767	2,173
	ロインセット	5,454	6,080	6,459	6,010	1,594	-	-	-	-	146
	トモバラ	1,917	2,160	2,376	2,141	13,284	1,890	2,486	3,348	2,538	7,655
	ウチモモ	4,105	4,105	4,287	4,133	3,609	3,643	3,996	3,996	3,904	1,075
	シンタマ	3,942	4,091	4,374	4,119	3,898	3,996	4,212	4,320	4,180	2,117
	ランイチ	4,010	4,190	4,428	4,220	3,406	3,996	3,996	4,320	4,108	2,235
	ソトモモ	3,277	3,780	3,914	3,656	3,075	3,780	3,996	4,320	3,996	2,215
	スネ	1,977	2,052	2,322	2,097	3,136	2,007	2,090	2,322	2,111	2,293
	モモセット	3,997	4,108	4,253	4,140	12,740	3,564	3,780	3,998	3,754	8,721
セット	3,596	4,110	5,004	4,229	25,810	3,456	4,459	4,980	4,325	19,138	
重量合計						97,723					64,455
和牛チルド「3等級」	カタロース	-	-	-	-	978	3,281	3,402	3,982	3,556	1,066
	カタ	3,240	3,348	4,104	3,562	1,417	-	-	-	-	513
	カタバラ	-	-	-	-	855	-	-	-	-	601
	ヒレ	-	-	-	-	517	-	-	-	-	189
	ロイン	-	-	-	-	636	-	-	-	-	562
	トモバラ	1,696	1,836	2,106	1,881	2,403	1,674	2,160	3,996	2,510	1,716
	ウチモモ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	308
	シンタマ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	378
	ランイチ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	276
	ソトモモ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	394
	スネ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	413
	モモセット	-	-	-	-	687	-	-	-	-	-
	セット	3,651	5,005	5,005	4,403	6,791	2,916	3,510	3,739	3,536	2,808
	重量合計					14,284					
交雑牛チルド「3等級」	カタロース	2,846	2,942	3,181	2,988	8,658	3,024	3,240	3,456	3,219	9,527
	カタ	2,430	2,781	2,850	2,712	8,802	2,447	2,557	2,595	2,546	7,549
	カタバラ	2,155	2,484	2,606	2,404	4,199	1,484	1,501	1,733	1,572	4,341
	ヒレ	6,264	6,372	6,603	6,382	2,921	6,264	6,912	7,063	6,809	2,617
	ロイン	3,880	4,036	4,536	4,094	3,811	4,363	4,752	4,860	4,712	5,373
	トモバラ	1,512	2,160	2,778	2,169	8,869	1,458	1,566	1,950	1,603	10,011
	ウチモモ	2,484	2,646	2,678	2,609	4,279	2,466	2,646	2,729	2,625	4,505
	シンタマ	2,376	2,700	2,946	2,695	3,738	2,495	2,592	2,808	2,631	5,165
	ランイチ	2,484	2,656	3,078	2,692	3,497	2,484	2,592	2,700	2,601	4,389
	ソトモモ	2,160	2,376	2,376	2,326	2,459	2,376	2,471	2,538	2,466	4,847
	スネ	1,611	1,674	1,814	1,697	3,522	1,620	1,804	1,836	1,767	6,294
	モモセット	-	-	-	-	-	2,538	2,772	2,981	2,775	11,543
	セット	2,806	3,165	3,345	3,101	21,194	2,981	3,240	3,456	3,215	31,195
	重量合計					75,949					
乳牛チルド「3等級」	カタロース	2,592	2,995	3,176	2,922	4,059	2,646	3,078	3,348	3,100	3,370
	カタ	-	-	-	-	517	1,906	2,046	2,331	2,079	4,616
	カタバラ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	三角バラ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	629
	ブリスケット	-	-	-	-	-	1,350	1,372	1,458	1,395	2,791
	ヒレ	5,348	5,616	5,940	5,559	1,556	4,876	5,616	5,994	5,527	1,747
	ロイン	3,262	3,542	3,542	3,505	1,661	3,434	3,537	4,158	3,621	2,528
	トモバラ	2,484	2,983	3,294	3,006	2,604	1,398	1,566	2,092	1,720	4,649
	ウチモモ	2,106	2,160	2,322	2,209	2,023	2,052	2,214	2,376	2,215	3,145
	シンタマ	2,108	2,268	2,283	2,201	1,710	1,744	2,106	2,106	2,046	1,854
	ランイチ	2,108	2,155	2,273	2,182	1,871	2,052	2,068	2,160	2,081	2,225
	ソトモモ	1,149	1,890	2,106	1,649	1,558	2,052	2,052	2,160	2,081	1,552
	スネ	1,512	1,566	1,569	1,548	1,748	1,636	1,728	1,835	1,723	3,866
	セット	2,452	2,529	2,554	2,516	38,608	1,851	2,041	2,053	1,967	28,836
重量合計					57,915						61,808

[資料] 2025年12月分の食肉輸入通関実績⑫

品別国別 (COMMODITY BY COUNTRY)

品名・国名 COMMODITY & COUNTRY	国名 符号	数量 単位	当 月		累 計	
			数量 QUANTITY	価額 VALUE	数量 QUANTITY	価額 VALUE

USA	304	KG	110020	9994	1121845	101496
TOTAL	990	KG	110280	47833	1125925	245908

0506. 90-090 骨及びホーンコア(加工してないもの及び脱脂し、単に整え、酸処理し又は脱膠したもので、特定の形状に切ったものを除く。)並びにこれらのくず(オセイン及び酸処理した骨を除く。)

CHINA	105	KG	17450	16026	184241	261158
TAIWAN	106	KG	41600	17900	338484	141103
MONGOL	107	KG	-	-	225	247
VIETNAM	110	KG	8302	11552	96167	165693
THAILND	111	KG	900	563	138448	71063
INDNSIA	118	KG	5654	4391	763738	124597
MYANMAR	122	KG	226150	20873	1364280	118821
INDIA	123	KG	-	-	72364	5632
PAKISTN	124	KG	39040	2517	137930	9279
BANGLA	127	KG	-	-	42110	3056
DENMARK	204	KG	-	-	192960	19905
IRELAND	206	KG	3010	704	3010	704
NETHLD	207	KG	-	-	47950	4924
BELGIUM	208	KG	-	-	6090	701
FRANCE	210	KG	-	-	47990	5280
SPAIN	218	KG	375529	41880	4025578	457667
ITALY	220	KG	-	-	51840	13903
FINLAND	222	KG	96240	9516	617720	57299
AUSTRIA	225	KG	68390	7367	510210	50625
CANADA	302	KG	378807	53108	3584614	491044
USA	304	KG	1081183	83957	12786143	1038283
MEXICO	305	KG	33718	5268	869002	102663
PERU	407	KG	-	-	16820	10382
CHILE	409	KG	-	-	50212	9785
BRAZIL	410	KG	582871	92686	5126562	832547
AUSTRAL	601	KG	-	-	2525	2918
NEWZELD	606	KG	131096	40647	913618	299792
TOTAL	990	KG	3089940	408955	31990831	4299071
(E. U)	991	KG	543169	59467	5503348	611008

1601. 00-900 ソーセージその他これに類する物品(肉、くず肉又は血から製造したもの)及びこれらの物品をもととした調製食品

R KOREA	103	KG	-	-	1600	888
CHINA	105	KG	674165	486192	6091396	4242403
TAIWAN	106	KG	5904	7973	56728	83741
THAILND	111	KG	536232	406587	5897961	4572239
MALYSIA	113	KG	3480	1494	3480	1494
PHILPIN	117	KG	883	624	39331	29465
DENMARK	204	KG	44000	35014	623548	532507
U KING	205	KG	1664	1895	2700	3375
FRANCE	210	KG	4560	9544	173393	390810
GERMANY	213	KG	-	-	9651	13034
PORTUGL	217	KG	424	549	2728	2903
SPAIN	218	KG	27082	63666	385306	818605
ITALY	220	KG	29366	34223	192453	225608
FINLAND	222	KG	-	-	412617	383634
RUSSIA	224	KG	-	-	757	821
AUSTRIA	225	KG	3054	6243	77212	128600
TURKEY	234	KG	-	-	46249	9598
SLOVENI	242	KG	-	-	3598	6232
CANADA	302	KG	8482	25139	148394	196673
USA	304	KG	686247	690986	6589693	6151688
BRAZIL	410	KG	236225	130001	5953255	3322826
AUSTRAL	601	KG	2400	2882	15052	26997
NEWZELD	606	KG	-	-	174	409
TOTAL	990	KG	2264168	1903012	26727276	21144550
(E. U)	991	KG	108486	149239	1880506	2501933

1602. 10-100 均質調製品(昆虫類から成るもの)

R KOREA	103	KG	-	-	936	800
MYANMAR	122	KG	-	-	121	630
TOTAL	990	KG	-	-	1057	1430

1602. 20-010 その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、くず肉及び血(牛又は豚の肝臓のもの)(均質調製品を除く。)

(単位: 1,000円、UNIT: ¥1,000)

品名・国名 COMMODITY & COUNTRY	国名 符号	数量 単位	当 月		累 計	
			数量 QUANTITY	価額 VALUE	数量 QUANTITY	価額 VALUE

PHILPIN	117	KG	3264	3355	10608	11509
FRANCE	210	KG	-	-	4265	7778
SPAIN	218	KG	-	-	31989	36715
TOTAL	990	KG	3264	3355	46862	56002
(E. U)	991	KG	-	-	36254	44493

1602. 20-091 その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、くず肉及び血(動物(牛及び豚を除く。))の肝臓のもの(気密容器入りのもの)(均質調製品を除く。)

FRANCE	210	KG	-	-	3041	22794
SPAIN	218	KG	-	-	144	440
HUNGARY	227	KG	21	792	21	792
BULGAR	232	KG	-	-	1245	7515
TOTAL	990	KG	21	792	4451	31541
(E. U)	991	KG	21	792	4451	31541

1602. 20-099 その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、くず肉及び血(動物(牛及び豚を除く。))の肝臓のもの(均質調製品を除く。)(その他のもの)

CHINA	105	KG	113534	85591	1403833	1004035
MONGOL	107	KG	300	360	1380	1656
THAILND	111	KG	773	1355	66941	100806
SPAIN	218	KG	-	-	419	4083
BULGAR	232	KG	360	2690	540	3864
TOTAL	990	KG	114967	89996	1473113	1114444
(E. U)	991	KG	360	2690	959	7947

1602. 31-290 その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、くず肉及び血(七面鳥のもの)(均質調製品を除く。)(その他のもの)

GERMANY	213	KG	488	458	4565	4292
SPAIN	218	KG	-	-	24276	17892
TURKEY	234	KG	-	-	216	222
LITHUAN	237	KG	85967	80600	906970	776447
USA	304	KG	-	-	42410	24111
TOTAL	990	KG	86455	81058	978437	822964
(E. U)	991	KG	86455	81058	935811	798631

1602. 32-100 その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、くず肉及び血(鶏(ガルルス・ドメスティクス)のもの)(腸、ぼうこう又は胃の全形のもの及び断片(単に水煮したもの))

USA	304	KG	-	-	269	912
TOTAL	990	KG	-	-	269	912

1602. 32-210 その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、くず肉及び血(鶏(ガルルス・ドメスティクス)のもの)(牛若しくは豚の肉又は牛若しくは豚のくず肉を含有するもの)(均質調製品を除く。)

R KOREA	103	KG	13056	6532	52224	26139
CHINA	105	KG	26871	11909	277566	137591
THAILND	111	KG	-	-	24138	16256
FRANCE	210	KG	-	-	471	1388
TOTAL	990	KG	39927	18441	354399	181374
(E. U)	991	KG	-	-	471	1388

1602. 32-290 その他の調製をし又は保存に適する処理をした肉、くず肉及び血(鶏(ガルルス・ドメスティクス)のもの)(均質調製品を除く。)(その他のもの)

R KOREA	103	KG	87741	53240	728424	463564
CHINA	105	KG	20816645	13043077	202205870	124172028
VIETNAM	110	KG	717668	564553	9901465	7359769
THAILND	111	KG	28826518	20876441	316227439	223440054
MALYSIA	113	KG	2100	995	4743	4235
INDNSIA	118	KG	5785	2651	90905	45942
MYANMAR	122	KG	966	797	3006	2115
PAKISTN	124	KG	192	274	3010	3093
SRILANK	125	KG	-	-	2007	2672
FRANCE	210	KG	17523	9666	87035	42978
GERMANY	213	KG	1302	1411	6962	6478
TURKEY	234	KG	14378	7333	84693	40951

(続く)

東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数

[東京食肉卸売市場] 2月3日
枝肉卸売価格(瑕疵除く)(頭、1kg当たり円、税込み)

◇牛生体		5	4	3	2	1		
和牛	雌 A	高値	3,239	2,808	2,218	-	-	
		安値	2,269	2,224	2,177	-	-	
		平均	2,523	2,353	2,191	1,966	-	
	90頭	頭数	63	22	4	1	-	
		雌 B	高値	-	-	-	-	-
			安値	-	-	-	-	-
	平均		-	-	-	1,945	-	
	1頭	頭数	-	-	-	1	-	
		去 A	高値	3,251	2,377	2,282	-	-
			安値	2,215	2,229	2,179	-	-
	平均		2,531	2,314	2,250	-	-	
	182頭	頭数	140	32	10	-	-	
去 B		高値	-	-	-	-	-	
		安値	-	-	-	-	-	
	平均	-	-	2,164	-	-		
1頭	頭数	-	-	1	-	-		
	乳牛	雌 B -頭	平均	-	-	-	-	
		雌 C -頭	平均	-	-	-	-	
去 B -頭		平均	-	-	-	-		
去 C -頭	平均	-	-	-	-	-		
	交雑牛	雌 B	平均	-	1,679	1,605	1,537	
		29頭	頭数	-	4	17	8	
雌 C		平均	-	-	-	1,498		
1頭	頭数	-	-	-	1			
去 B	平均	-	-	1,614	1,579	-		
	6頭	頭数	-	-	4	2		
	去 C	平均	-	-	-	1,527		
1頭	頭数	-	-	-	1			

	牛	豚	搬入牛	搬入豚		その他
と畜 売買	403 386	845 940	- 72.0	(競り)	(相対)	- 61

◇牛搬入		5	4	3	2	1
和 雌	A	2,495	1,719	1,737	1,417	-
	B	-	-	1,659	-	1,315
和 去	A	2,505	2,221	2,064	-	-
	B	-	-	-	-	-
乳 雌	B	-	-	-	1,073	1,112
	C	-	-	-	-	1,011
乳 去	B	-	-	-	-	-
	C	-	-	-	-	-
交 雌	B	-	-	-	1,418	-
	C	-	-	-	-	-
交 去	B	-	-	-	-	-
	C	-	-	-	-	-

◇豚		[極上]	[上]	[中]	[並]	[等外]
生体	高値	649	843	769	745	530
	安値	564	529	488	454	228
	平均	591	587	558	516	450
	頭数	(12)	(306)	(361)	(225)	(36)
搬入 競り	高値	-	-	-	-	-
	安値	-	-	-	-	-
	頭数	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
搬入 相対	高値	-	-	-	-	-
	安値	-	-	-	-	-
	頭数	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)

[大阪食肉卸売市場] 2月3日
枝肉卸売価格(生体)(1kg当たり円、税込み) []は豚規格

	5 [極上]	4 [上]	3 [中]	2 [並]	1 [等外]
和 雌 A	2,549	2,260	2,054	1,881	-
(頭数)	(12)	(11)	(4)	(1)	(-)
B	2,281	2,096	-	-	-
(頭数)	(1)	(1)	(-)	(-)	(-)
和 去 A	2,546	2,151	-	-	-
(頭数)	(13)	(5)	(-)	(-)	(-)
B	-	-	-	-	-
(頭数)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
乳 去 B	-	-	-	-	-
交雑雌 B	-	1,720	1,630	-	-
C	-	-	1,599	-	-
交雑去 B	-	1,760	1,608	-	-
C	-	-	1,598	-	-
豚	-	510	521	526	481

[全国と畜概算頭数]
農水省統計部発表 (頭)

	2月3日	2月2日	(2月累計)
豚	67,000	65,400	132,400
成牛計	4,390	4,550	8,940
和牛雌	1,030	1,080	2,110
和牛去勢	1,180	1,350	2,530
乳牛雌	670	460	1,130
乳牛去勢	480	500	980
交雑雌	500	600	1,100
交雑去	530	560	1,090

[去勢牛 B3・2 規格 枝肉取引価格] 2月3日

東京	1,678 円	(前日 1,520 円)
大阪	1,600 円	(前日 1,636 円)

[豚・全農建値] 2月3日

上	中	取引頭数	市況
590 円	568 円	1,131 頭	急伸

と畜 売買	牛 72 頭 牛 83 頭	豚 147 頭 豚 128 頭	牛概況 弱もちあい 豚概況 反落
----------	------------------	--------------------	---------------------

各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場

[主要市場豚枝肉卸売価格] 2月3日 (1kg当たり円、税込み)

	上加重 (前日)	中加重 (前日)	と畜	上場	市況
北海道 [セ]	562 (551)	- (-)	5,929	-	上伸
仙台 [中]	534 (529)	483 (395)	389	35	反発
栃木 [地]	- (570)	- (508)	-	-	休市
茨城 [地]	575 (570)	548 (544)	1,371	646	続伸
群馬 [地]	609 (572)	579 (509)	2,210	314	続伸
さいたま [中]	597 (577)	585 (564)	327	326	上伸
東京 [中]	587 (574)	558 (542)	845	940	上伸
横浜 [中]	587 (583)	562 (553)	659	660	もちあい
山梨 [地]	694 (-)	697 (-)	150	98	急伸
浜松 [地]	- (-)	- (-)	-	-	競り休止
名古屋 [中]	588 (556)	580 (533)	930	326	続伸
京都 [中]	591 (583)	572 (554)	90	105	もちあい
大阪 [中]	510 (612)	521 (575)	147	121	反落
神戸 [中]	682 (-)	652 (-)	-	137	-
岡山 [地]	614 (592)	565 (571)	380	236	強気配
広島 [中]	578 (561)	540 (516)	371	43	反発
福岡 [中]	565 (564)	535 (530)	568	132	もちあい

注：北海道はホクレン大卸売価格で、前日の全道と畜頭数。

[日本食肉流通センター] 1月27日~2月2日
豚カット肉 [I] (1kg当たり円、税込み、重量kg)

◇首都圏 総重量 1,939,428 kg

	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
肩ロース	1,157	1,187	1,240	1,200	100,487
うで	692	730	786	732	144,341
ロース	1,036	1,091	1,182	1,093	186,812
ばら	1,179	1,237	1,264	1,232	207,191
もも	720	757	791	760	230,155
ヒレ	1,056	1,102	1,134	1,103	13,801
セット	907	1,031	1,075	1,003	1,056,641

◇近畿圏 総重量 874,729 kg

	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
肩ロース	1,204	1,296	1,391	1,299	64,237
うで	648	700	756	704	147,304
ロース	1,048	1,135	1,200	1,132	124,831
ばら	1,204	1,295	1,372	1,277	159,545
もも	664	704	788	716	203,309
ヒレ	1,080	1,188	1,307	1,200	12,337
セット	833	978	1,097	981	163,166

[食鳥正肉日経相場] 2月2日
荷受売値平均値 (kg当たり円、税抜き)

◇東京 (8社)

	安値	加重平均	高値	販売量 (t)
モモ	743	820	1,011	241
ムネ	466	512	688	180

◇大阪 (2社)

	安値	加重平均	高値	販売量 (t)
モモ	756	832	1,050	3
ムネ	459	517	610	2

[農水省統計情報部食鳥市況] 2月2日
kg当たり円、税抜き

	モモ肉	ムネ肉	手羽ト	手羽キ	ササミ
高値	1,024	754	550	600	650
安値	700	460	290	360	350
平均	846	539	-	-	-

※日本食肉流通センター：①数値はすべて記載日中間中(1週間分)に収集した累積データをもとに算定しており、直近1週間の状況を示している。②重量ベースでみた価格の分布。代表値は「重量中央値」であり、参考値として「第1四分位値」「第3四分位値」「刈込み平均値」を算定。③収集した取引価格データ(単価・重量)を単価の低いものから順に並べ替えた上で取引重量を累積し、総取引重量のちょうど50%に位置する単価を「重量中央値」。最低価格から順に累積したデータを4等分し、最初の境界に位置する単価を「第1四分位値」3番目の境界に位置する単価を「第3四分位値」という。「刈込み平均値」は、第1四分位と第3四分位の間の重量ベースの平均値(加重平均値)。

食肉業界紙のパイオニア

食肉通信の 専門紙・誌と本

食肉業界のあらゆる情報を迅速・正確に伝えるべく、日刊、週刊、月刊の3紙を定期発行。食肉関連の情報を網羅した週刊「食肉通信」、日々のニュース速報に特化した日刊「食肉速報」、市場分析などテーマ性の高い情報を詳細に掘り下げる月刊「ミート・ジャーナル」を基幹媒体として、食肉に関する専門書籍を多数発行しております。

■業界動向がデータでわかる 数字でみる食肉産業

生産から流通、販売まで関連分野のデータを集積。B5判。年1回発行。

B5判 472頁 4,191円(送料別)

■畜産・食肉業界の動向大全 日本食肉年鑑

現状分析と将来の展望、戦略構築に必携の一冊。関係名簿、畜産・食肉需給の動向、食肉流通の動向、食肉加工品関係の売れ筋動向なども収録。年1回発行。

B5判 500頁 14,850円(送料別)

◆食肉販売&経営関連

銘柄牛肉 ガイドブック

隔年刊。全国の銘柄牛肉の品種、飼養管理の方法、生産・出荷の実施主体、食肉処理と出荷・販売先、飼養頭数、ブランドの特徴など最新データを満載。

B5判 258頁 定価2,500円(送料別)

銘柄豚肉 ガイドブック

隔年刊。全国の銘柄豚肉の品種、飼養管理の方法、生産・出荷の実施主体、食肉処理と出荷・販売先、飼養頭数、ブランドの特徴、輸出の状況など最新データを満載。

B5判 240頁 定価2,200円(送料別)

◆イベント

■国内で唯一、 最大級の食肉総合見本市



食肉産業展

食のグローバル化が目覚ましい発展を遂げる中で、和牛に象徴される日本独自の食文化を守り今後の成長を促すため、多彩な素材食品、加工技術、販売手法、管理システムを一堂に集めて提案いたします。

(HP) <https://www.shokuniku-sangyoten.jp/>

お申し込みは電話かFAXで
お近くの食肉通信社まで

株式会社 食肉通信社

■大阪 〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48
■東京 〒101-0021 東京都千代田区外神田2-14-10
■九州 〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-12

TEL 06(6538)5505 FAX 06(6538)5510
TEL 03(6206)0929 FAX 03(6206)0928
TEL 092(271)7816 FAX 092(291)2995

週刊 食肉通信



食肉全般の行政、業界ニュースをはじめ、新製品や食肉店経営のページ、量販店・外食、食肉組合、食肉市場などのニュースのほか、週間・月間市況や全国の食肉市場の牛・豚肉相場、食鳥相場など、国内外の生産から商社、卸、小売まで広範な情報を掲載しています。わが国唯一の食肉専門紙。

発行は毎週火曜日、ブランケット判8~12ページ、価格は年間25,000円(税・送料込)

日刊 食肉速報



食肉関連に関する行政、業界の動向をはじめ、国産(牛枝肉・部分肉、豚枝肉・部分肉、プロイラー)と輸入(米国産やカナダ産の牛肉・豚肉、豪州産牛肉など)の相場市況を毎日掲載するとともに、企業情報・企業倒産など日々の業界ニュースをお届けします。

発行は月曜日から金曜日、A4判14ページ、価格は年間82,080円(税・送料込) ※軽減税率対象

月刊 ミート・ジャーナル



食肉の流通チャネルが多様化する中で、その時々のもっとも話題性の高いテーマを多角的視野で捉え、現場をレポート・分析。あわせて食肉・食肉製品など総業の製造・流通・販売の現場ですぐに役立つ技術情報などを掲載する月刊専門誌。

発行は毎月月上旬、B5判120~150頁、価格は年間23,100円(税・送料込)

◆教材&レポート等

■あなたの常識を強化にする 今さら聞けない肉の常識

平野正男
鏡 晃 著

肉はなぜ赤いのか、しゃぶしゃぶがおいしい理由は?など66の常識をわかりやすく解説。

A5判 152頁 定価1,500円(送料別)

■~食肉のプロフェッショナルを育てる~シリーズ 牛枝肉・牛部分肉の見方 牛肉の見方を簡単図解

「牛枝肉、牛部分肉のポイント」について分かりやすくまとめた待望の入門書。

B5判 90頁 定価3,000円(送料別)

■職人の技を次世代へ繋ぐ、保存版 牛枝肉・部分肉の 分割と商品化

カラー写真も豊富で、各種規格、枝肉の分割から商品化までの全てが分かる一冊。

B5判 216頁 定価5,500円(送料別)

■知識を豊かにする 食肉用語事典

平成22年に新改訂した、定評のエンサイクロペディア。新訂正版は3,000語採録。

日本食肉研究会編 A5判 506頁 定価7,000円(送料別)

◆ステーションリー

食肉手帳 DIARY

毎年発行し好評をいただいている業界人必携の手帳がグレードアップ。機能性、食肉価格などの資料も充実し、日頃の業務をサポートします。名入れも可。

横9.4cm×縦14.5cm 定価990円 ※購入される冊数によって価格は変動します